

# 沖縄でのものづくり産業振興の原状



**マス塾新報**

島マス記念塾  
事務局担当者  
無責任編集  
TEL:937-3385  
MASU@OKICITY  
SHAKYO.COM

**島マス記念塾**

## 金城盛順先生講義

▼日本の金型技術は改めてすごい、と感じました。その技術を沖縄で教えて人材育成をしている事を初めて知つておどろいています。沖縄から世界への製造業の躍進を期待したいと思います。(恵祐)

▼今回の講義も楽しかったです。沖縄にはまだたくさんあるんだと思いました。これから沖縄がふえてほしいです。

(舞子)

▼「沖縄でのものづくり」と聞いて物産や食品等の物づくりを想像していましたけど、まさかの「金型」についていうジャンルでビックリしたけど、最終的にはすべての産業に深く関わって、どれがなくなつても

成り立たなくなると知つて自分が思つていたものではなかつたけど、本当に今日の講義を受けて良かつたです。

(希望)

▼コンバートEV車、素晴らしい!!環境の為にもモノづくり産業普及の為にも私は是非改造したいです。

(ターミー)

▼初めて聞く事が多く、とても勉強になりました。電気自動車も良いけどソーラーカーも出来るといいなうです。

(好美)

▼初めて聞く事が多く、とても勉強になりました。電気自動車も良いけどソーラーカーも出来るといいなうです。

▼モノづくり製造業の大変さを改めて考える講義となりました。「金型」から見る世界の経済や情勢がかいま見え、また沖縄はこの分野からどのような展望を抱けばいいのか勉強になりました。ありがとうございました。

(洋一)

▼「金型」という言葉を初めて聞きました。沖縄県は「製造業が少ないため」「雇用が少ない」という結びつきが理解できました。今日の講義は「沖縄の将来」に大切な事で大変感動しました。ありがとうございました。

(将裕)

▼「モノづくり」や「金型産業」についての知識が乏

## Hello職場訪問



小渡大司

か?」「そんな自分になれるいるのか?」を自問自答しています。ストレス解消法は「友達、お酒、海、音楽と時

間を気にしない「一人の時間」です。車とは大人の必需品で、そして大きな買い物です。新車というのは敷居が高いイメージ

いたりして、その方のカーライフに携わられる事が素敵だなどと思うし、そんな仕事を誇りに思い、自慢できます。

どの仕事でも大変なことはあります、辛いとはそんなに思いませんが「自分の理想や思っているような仕事なので、辛いとはそんなに思いませんが「自分の理想や思っているような仕事なのがあるかと思いますが、新車といいうのは敷居が高いイメージ

過ごせるよう相談に乗つたり電話を聞いたりしますので、みなさん!まずは敷居をまたいで話をしてみてください。





りと盛り上げようとしていることも知り、沖縄の地から県外・世界へと発信していくけたらしいなど感じました。沖縄の強みを生かす発想の転換の大切さを学びました。

(真弥)

▼沖縄でのモノづくりは地域の活性化にもつながる夢のある話だと感じた。ぜひ社協でマイクロEVを購入して下さい。乗ってみたい!

(寛)

▼沖縄におけるものづくりとしては観光とリンクしている琉球ガラスや織物、焼物等しか知りませんでした。情熱ある金城先生のご活躍のおかげで製造部門でも新しい「メイドインオキナワ」が出来ていく事に大きな希望です。

(勝子)

（寛）  
無いと言われモノづくりには向かないのではと思つていただき良かったです。沖縄の環境にあつたものづくり産業を創造し、もっと雇用の場をつくれるよう頑張つてほしい。

(一樹)

▼金型産業というのは初めて知りました。その一つの産業から沖縄全体の産業へ広がっていく若い人達が活躍していく事も素晴らしいですね。

(勝子)

▼大人になつて久しぶりに社会の勉強をしてるみたいで楽しかつたです。金型の工場がある事で色々な未来が広がるんだと思いました。

(丈也)

（倫美）  
▼とてもいい製品を作つているので、プロモーションがうまくいって身近な生活に多く使われるよう普及すればいいなと思います。EVを使ってうるま市島嶼地域観光とかどうでしょう？オープンカーとか気持ちいいはず！ね？ターミー

（亜季子）  
▼超うう盛り上りがありました。沖縄にこんな可能性が秘められているとは！頭の中でしつつ発展していくたなと思う。

（道憲）  
ことことがバンバン出てきました。ありがとうございます。  
（あすか）  
ながら、沖縄の弱い所を強くする新たなスタートと感じました。

（祥子）  
と感じました。

（大祐）  
望を感じました。本土に頼らざるを得ない沖縄の現状を打破するような胸が高鳴る講義でした。

（大祐）  
毎年沖縄では二千五百名もの工業系の学生が卒業していくが、地元に職場がない帰属が強いため他産業（サービス業）へ就職しておりもう本土へ就職したり、地元に職場がないといふと、実に様々なもの製造するためには「金型」という基盤技術が必要不可欠であることを知つた。私は自身、工業高校工学部出身であり、とても関心のある話でした。ありがとうございました。

（恵祐）  
（丈也）  
（惠祐）  
▼何事も人材育成なくして発展はないとわかりつつも、不景気や忙しくて育成に力を入れる余裕がない。今回のお話は官民連携して若者を育て、その活躍の場である企業誘致までプロセスとして成り立つていてしばらくしい未来につながると思う。

（倫美）  
キラキラした目をした若者が増えると日本の未来は明るい。どんな分野でも大切にしたい人材育成（久美子）  
▼近隣で活動する団体がある商品の大量生産を行う為に大阪で金型発注及び生産をしてているときいた事があります。今日の講義で県内でのような施設がなく、今後出来ればすべての工程で純県産品が制作したらコスト・雇用の問題などを解決してくれればと思います（道憲）



講義はもちろん！「休憩時間」「居酒屋での交流会」も有意義な時間です。